

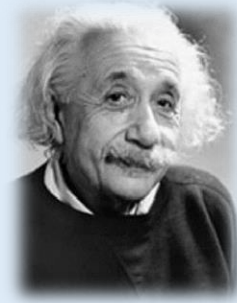


学べば学ぶほど

始業式・入学式と詫間中学校での新しいスタートをきて3週間です。3年生は、楽しみにしていた修学旅行も終わりました。（本当に楽しかったなあ〜）1,2年生も新しい生活の疲れも出てくる頃かもしれませんが、爽やかなあいさつやたくさんの笑顔で充実した日々が過ごせています。本当にありがとうございます。明日（27日）の浦島デーが終わればゴールデンウィークが始まります。しっかり休んで休養もして元気になったみなさんに会えるのを楽しみにしています。

さて、今回は「学ぶ」ことについてお話ししたいと思います。

学べば学ぶほど、
自分が何も知らなかった事に気づく
気づけば気づくほど
また学びたくなる。



【アルベルト・アインシュタイン】

アルベルト・アインシュタインは、幼少のころ言葉を理解したり話したりするという面では問題がありませんでしたが、言葉を出すには時間を要したと言われていました。一方で数学に関しては傑出した才能を示し、9歳のときにピタゴラスの定理（3年生で学びます。）の存在を知り、その定理の美しい証明を寝る間も惜しんで考え、そして自力で定理を証明したと言われていました。（ピタゴラスの定理の証明方法は、いくつもあります。）12歳のときに叔父からユークリッド幾何学（簡単に言うと図形のお話です。）の本をもらい独学で学んでいます。微分学と積分学（どちらも高校の数学で学びます。）も、この当時に独学で習得したといわれています。誰もが天才といいますが、彼は、全て自分から学んでいるのです。言われることを言われるままにしているのではなく、自分で考え自分で学んでいるのです。そうすることで誰もが気づかない発想を持つことができたのです。これからの時代を生きる詫間中学校のみなさんは、まだまだ「学び」の途中です。私も「学び」の途中なのです。

1年生の交通安全教室の待ち時間にいろんな種類のルービックキューブを1年生としていました。私は、ルービックキューブに興味があり、持っているのですが、まだ何一つ完成させたことはありません。短時間ではありましたが、1面を揃えてくれた1年生、3×3×1のルービックキューブを完成させてくれた1年生がいました。確か今の3年生が2年生の時に揃えてくれた事もありました。1年生の黙々と取り組んでいる姿に私もまた挑戦したくなりました。「学ぶことは生きること」です。中学校では、中学校の学びがあり、高等学校では、高等学校の学びがあります。みなさんは、一生学び続けるのです。中学校の「学び」では多くの新しい知識を9教科から身につけてください。そして、授業の中でその知識を使って「学び」を深めてください。友達と「学び」について語り合ってください。



2024年の詫間中学校の「学ぶ」姿を楽しみにしています。

明日は、「浦島デーI」です。よろしく願います。